

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福島県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	ふくしま医療センター の杜	5
-	ふたば医療センター	6
いわき市	いわき市医療センター	7
田村市	たむら市民病院	8
南相馬市	南相馬市立総合病院	9
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	10
泉崎村	国保泉崎村立病院	11
三春町	三春病院	12
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	13
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	14
公立小野町地方総合病院 企業団	公立小野町地方総合病院	15
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	16

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 南会津病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,382 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	85	43.8	33.6	34.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	85	43.8	33.6	34.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	14.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,152,505,464	
標準財政規模(千円)	509,718,963	
財政力指数	0.51927	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	115.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,977,930			
1 経常収益	2,723,350			
(1) 医業収益	1,133,013			
(うち修正医業収益)	1,021,194			
入院収益	456,600			
外来収益	530,231			
診療収入計	986,831			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	146,182			
(うち他会計負担金)	111,819			
(2) 医業外収益	1,590,337			
(うち国・都道府県補助金)	133,063			
(うち他会計補助・負担金)	1,231,397			
(うち長期前受金戻入)	216,823			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	254,580			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,753,582			
2 経常費用	2,729,241			
(1) 医業費用	2,673,419			
職員給与費	1,417,976	125.2	60.8	82.0
材料費	231,947	20.5	27.1	14.2
(うち薬品費)	124,474	11.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	106,459	9.4	11.8	6.1
減価償却費	223,944	19.8	8.6	12.5
経費	751,612	66.3	22.0	34.4
(うち委託料)	522,059	46.1	11.8	16.9
研究研修費	43,543			
資産減耗費	4,397			
(2) 医業外費用	55,822			
(うち支払利息)	52,875	4.7	0.9	1.2
(3) 特別損失	24,341			
損益	224,348			
純損益	-5,891			
累積欠損金	1,058,073			
経常収支比率	99.8		93.0	93.1
医業収支比率	42.4		83.9	69.6
修正医業収支比率	38.2		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	49.3		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	118.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	45.1		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	50.6		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	34,210,549
1 固定資産	31,852,099
(1) 有形固定資産	13,225,645
(2) 無形固定資産	94,750
(3) 投資その他の資産	18,531,704
2 流動資産	2,358,450
(1) 現金及び預金	1,168,476
(2) 未収金及び未収収益	1,148,681
(3) 貸倒引当金( )	1,842
(4) 貯蔵品	34,336
3 繰延資産	-
負債合計	21,363,612
1 固定負債	14,837,882
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,262,371
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	209,354
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,157
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,212,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	749,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,086
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	974,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,312,764
(1) 長期前受金	18,071,739
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,758,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	12,846,937
1 資本金	4,464,974
2 剰余金	8,381,963
(1) 資本剰余金	14,064,666
(2) 利益剰余金	-5,682,703
負債・資本合計	34,210,549
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,106,140	1,343,216
資本勘定繰入	229,327	400,279
計	1,335,467	1,743,495

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	208.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 宮下病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,205 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	22	21.5	13.6	17.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	22	21.5	13.6	17.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	11.6	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,152,505,464	
標準財政規模(千円)	509,718,963	
財政力指数	0.51927	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	115.3

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,102,343				
1 経常収益	1,007,944				
(1) 医業収益	247,610				
(うち修正医業収益)	228,230				
入院収益	68,328				
外来収益	137,007				
診療収入計	205,335				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	42,275				
(うち他会計負担金)	19,380				
(2) 医業外収益	760,334				
(うち国・都道府県補助金)	47,503				
(うち他会計補助・負担金)	679,994				
(うち長期前受金戻入)	29,018				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	94,399				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,021,513				
2 経常費用	1,013,374				
(1) 医業費用	994,612				
職員給与費	556,575	224.8	60.8	92.5	
材料費	42,454	17.1	27.1	14.2	
(うち薬品費)	24,636	9.9	14.8	7.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,528	7.1	11.8	5.8	
減価償却費	31,935	12.9	8.6	13.4	
経費	338,421	136.7	22.0	47.6	
(うち委託料)	233,961	94.5	11.8	23.6	
研究研修費	22,388				
資産減耗費	2,839				
(2) 医業外費用	18,762				
(うち支払利息)	17,666	7.1	0.9	0.9	
(3) 特別損失	8,139				
経常損益	-5,430				
純損益	80,830				
累積欠損金	479,553				
経常収支比率	99.5		93.0	95.6	
医業収支比率	24.9		83.9	59.3	
修正医業収支比率	22.9		81.0	54.4	
他会計繰入金対経常収益比率	69.4		12.2	36.9	
他会計繰入金対医業収益比率	282.4		14.3	63.1	
他会計繰入金対総収益比率	63.4		12.3	36.8	
実質収益対経常費用比率	30.4		81.6	60.3	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)		
区分	決算額	
資産合計	34,210,549	
1 固定資産	31,852,099	
(1) 有形固定資産	13,225,645	
(2) 無形固定資産	94,750	
(3) 投資その他の資産	18,531,704	
2 流動資産	2,358,450	
(1) 現金及び預金	1,168,476	
(2) 未収金及び未収収益	1,148,681	
(3) 貸倒引当金( )	1,842	
(4) 貯蔵品	34,336	
3 繰延資産	-	
負債合計	21,363,612	
1 固定負債	14,837,882	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,262,371	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	209,354	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	366,157	
(6) リース債務	-	
2 流動負債	2,212,966	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	749,260	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	344,086	
(6) リース債務	-	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	974,471	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	4,312,764	
(1) 長期前受金	18,071,739	
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,758,975	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-	
資本合計	12,846,937	
1 本金	4,464,974	
2 剰余金	8,381,963	
(1) 資本剰余金	14,064,666	
(2) 利益剰余金	-5,682,703	
負債・資本合計	34,210,549	
不良債務	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額( )	-	
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-	
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	607,836	699,374
資本勘定繰入	35,872	73,406
計	643,708	772,780

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	208.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 大野病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,553 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況	感 輪		
許可公営企業		看護配置	その他		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,152,505,464	
標準財政規模(千円)	509,718,963	
財政力指数	0.51927	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	115.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	178,434			
1 経常収益	162,795			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	162,795			
(うち国・都道府県補助金)	7,825			
(うち他会計補助・負担金)	6,764			
(うち長期前受金戻入)	147,985			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,639			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	190,111			
2 経常費用	190,111			
(1) 医業費用	188,605			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	89,360	-	8.6	10.8
経費	222	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	99,023			
(2) 医業外費用	1,506			
(うち支払利息)	1,506	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-27,316			
純損益	-11,677			
累積欠損金	2,842,900			
経常収支比率	85.6		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	4.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	82.1		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	34,210,549
1 固定資産	31,852,099
(1) 有形固定資産	13,225,645
(2) 無形固定資産	94,750
(3) 投資その他の資産	18,531,704
2 流動資産	2,358,450
(1) 現金及び預金	1,168,476
(2) 未収金及び未収収益	1,148,681
(3) 貸倒引当金( )	1,842
(4) 貯蔵品	34,336
3 繰延資産	-
負債合計	21,363,612
1 固定負債	14,837,882
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,262,371
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	209,354
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,157
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,212,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	749,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,086
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	974,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,312,764
(1) 長期前受金	18,071,739
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,758,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	12,846,937
1 本金	4,464,974
2 剰余金	8,381,963
(1) 資本剰余金	14,064,666
(2) 利益剰余金	-5,682,703
負債・資本合計	34,210,549
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,186	6,764
資本勘定繰入	19,097	30,779
計	20,283	37,543

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	208.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 ぶくしま医療センターこころの杜					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,761 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	148	49.7	54.3	51.6
感染症	-	-	-	-
計	148	49.7	54.3	51.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,152,505,464
標準財政規模(千円)	509,718,963
財政力指数	0.51927
経常収支比率(%)	95.8
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)
	115.3

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,301,809				
1 経常収益	3,017,578				
(1) 医業収益	1,088,074				
(うち修正医業収益)	909,717				
入院収益	639,379				
外来収益	238,793				
診療収入計	878,172				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	209,902				
(うち他会計負担金)	178,357				
(2) 医業外収益	1,929,504				
(うち国・都道府県補助金)	142,357				
(うち他会計補助・負担金)	1,411,637				
(うち長期前受金戻入)	361,637				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	284,231				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,069,624				
2 経常費用	3,041,865				
(1) 医業費用	2,959,189				
職員給与費	1,832,552	168.4	60.8	108.5	
材料費	81,613	7.5	27.1	9.4	
(うち薬品費)	60,656	5.6	14.8	6.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,598	1.8	11.8	1.4	
減価償却費	366,288	33.7	8.6	12.6	
経費	634,602	58.3	22.0	34.8	
(うち委託料)	487,495	44.8	11.8	15.4	
研究研修費	43,132				
資産減耗費	1,002				
(2) 医業外費用	82,676				
(うち支払利息)	79,367	7.3	0.9	2.1	
(3) 特別損失	27,759				
経常損益	-24,287				
純損益	232,185				
累積欠損金	1,990,377				
経常収支比率	99.2		93.0	95.5	
医業収支比率	36.8		83.9	60.3	
修正医業収支比率	30.7		81.0	57.7	
他会計繰入金対経常収益比率	52.7		12.2	35.6	
他会計繰入金対医業収益比率	146.1		14.3	58.4	
他会計繰入金対総収益比率	48.2		12.3	35.3	
実質収益対経常費用比率	46.9		81.6	61.5	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	34,210,549
1 固定資産	31,852,099
(1) 有形固定資産	13,225,645
(2) 無形固定資産	94,750
(3) 投資その他の資産	18,531,704
2 流動資産	2,358,450
(1) 現金及び預金	1,168,476
(2) 未収金及び未収収益	1,148,681
(3) 貸倒引当金( )	1,842
(4) 貯蔵品	34,336
3 繰延資産	-
負債合計	21,363,612
1 固定負債	14,837,882
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,262,371
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	209,354
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,157
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,212,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	749,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,086
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	974,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,312,764
(1) 長期前受金	18,071,739
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,758,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	12,846,937
1 本金	4,464,974
2 剰余金	8,381,963
(1) 資本剰余金	14,064,666
(2) 利益剰余金	-5,682,703
負債・資本合計	34,210,549
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,062,408	1,589,994
資本勘定繰入	158,731	321,830
計	1,221,139	1,911,824

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	208.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名			
病院名	ふたば医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,860 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	30	35.8	30.2	24.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	35.8	30.2	24.7
平均在院日数(一般病床のみ)		9.5	8.2	8.0

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,152,505,464
標準財政規模(千円)	509,718,963
財政力指数	0.51927
経常収支比率(%)	95.8
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 6.0 115.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,907,694			
1 経常収益	1,743,388			
(1) 医業収益	263,510			
(うち修正医業収益)	263,510			
入院収益	128,613			
外来収益	123,110			
診療収入計	251,723			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	11,787			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,479,878			
(うち国・都道府県補助金)	1,166,735			
(うち他会計補助・負担金)	166,849			
(うち長期前受金戻入)	142,146			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	164,306			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,561,580			
2 経常費用	1,557,351			
(1) 医業費用	1,557,285			
職員給与費	624,833	237.1	60.8	92.5
材料費	82,545	31.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	28,126	10.7	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,414	20.6	11.8	5.8
減価償却費	123,180	46.7	8.6	13.4
経費	693,855	263.3	22.0	47.6
(うち委託料)	401,419	152.3	11.8	23.6
研究研修費	21,496			
資産減耗費	11,376			
(2) 医業外費用	66			
(うち支払利息)	66	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	4,229			
損益	186,037			
純損益	346,114			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.9		93.0	95.6
医業収支比率	16.9		83.9	59.3
修正医業収支比率	16.9		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	63.3		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	101.2		81.6	60.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	34,210,549
1 固定資産	31,852,099
(1) 有形固定資産	13,225,645
(2) 無形固定資産	94,750
(3) 投資その他の資産	18,531,704
2 流動資産	2,358,450
(1) 現金及び預金	1,168,476
(2) 未収金及び未収収益	1,148,681
(3) 貸倒引当金( )	1,842
(4) 貯蔵品	34,336
3 繰延資産	-
負債合計	21,363,612
1 固定負債	14,837,882
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,262,371
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	209,354
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,157
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,212,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	749,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,086
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	974,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,312,764
(1) 長期前受金	18,071,739
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,758,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	12,846,937
1 本金	4,464,974
2 剰余金	8,381,963
(1) 資本剰余金	14,064,666
(2) 利益剰余金	-5,682,703
負債・資本合計	34,210,549
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67,748	166,849
資本勘定繰入	39,117	82,188
計	106,865	249,037

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	208.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	いわき市		
病院名	いわき市医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	64,219 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	679	71.9	71.1	68.4
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	24.8
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	44.0
計	700	69.7	69.0	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.0	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	332,931	
決算規模(千円)	155,596,179	
標準財政規模(千円)	79,958,224	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	94.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,463,434			
1 経常収益	25,435,229			
(1) 医業収益	21,287,222			
(うち修正医業収益)	21,092,739			
入院収益	15,772,424			
外来収益	4,732,989			
診療収入計	20,505,413			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	781,809			
(うち他会計負担金)	194,483			
(2) 医業外収益	4,148,007			
(うち国・都道府県補助金)	132,298			
(うち他会計補助・負担金)	2,086,524			
(うち長期前受金戻入)	1,744,948			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	28,205			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,921,748			
2 経常費用	25,921,744			
(1) 医業費用	24,497,355			
職員給与費	10,712,550	50.3	60.8	53.3
材料費	6,783,987	31.9	27.1	33.0
(うち薬品費)	3,117,754	14.6	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,666,233	17.2	11.8	14.1
減価償却費	3,008,948	14.1	8.6	7.4
経費	3,264,788	15.3	22.0	17.2
(うち委託料)	2,149,783	10.1	11.8	10.2
研究研修費	690,683			
資産減耗費	36,399			
(2) 医業外費用	1,424,389			
(うち支払利息)	85,218	0.4	0.9	0.7
(3) 特別損失	4			
経常損益	-486,515			
純損益	-458,314			
累積欠損金	1,985,134			
経常収支比率	98.1		93.0	94.3
医業収支比率	86.9		83.9	89.6
修正医業収支比率	86.1		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	89.3		81.6	87.1

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	59,866,663
1 固定資産	42,923,402
(1) 有形固定資産	40,673,351
(2) 無形固定資産	6,739
(3) 投資その他の資産	2,243,312
2 流動資産	16,943,261
(1) 現金及び預金	10,113,314
(2) 未収金及び未収収益	6,450,491
(3) 貸倒引当金( )	26,409
(4) 貯蔵品	405,865
3 繰延資産	-
負債合計	47,408,523
1 固定負債	32,886,226
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,409,949
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,422,391
(6) リース債務	1,053,886
2 流動負債	5,227,698
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,361,945
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	722,389
(6) リース債務	138,569
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,890,737
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,294,599
(1) 長期前受金	23,338,397
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,043,798
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	12,458,140
1 本金	12,414,233
2 剰余金	43,907
(1) 資本剰余金	2,029,041
(2) 利益剰余金	-1,985,134
負債・資本合計	59,866,663
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	2,280,391	2,281,007
資本勘定繰入	1,016,621	1,056,477
計	3,297,012	3,337,484

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			福島県
市町村・組合名	田村市		
病院名	たむら市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,652 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	32	51.7	45.3	44.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	51.7	45.3	44.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	20.1	19.7

設立団体の状況	
人口(人)	35,169
決算規模(千円)	26,342,803
標準財政規模(千円)	13,747,838
財政力指数	0.35
経常収支比率(%)	89.4
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	261,639			
1 経常収益	261,639			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	261,639			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	218,619			
(うち長期前受金戻入)	43,020			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	261,639			
2 経常費用	261,639			
(1) 医業費用	257,748			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	43,020	-	8.6	13.4
経費	214,728	-	22.0	47.6
(うち委託料)	150,000	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	3,891			
(うち支払利息)	3,891	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	83.6		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	83.6		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	16.4		81.6	60.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,183,307
1 固定資産	2,170,524
(1) 有形固定資産	2,170,524
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	12,783
(1) 現金及び預金	12,783
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,183,307
1 固定負債	1,229,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,229,036
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	10,005
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,264
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,641
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	944,266
(1) 長期前受金	1,101,456
(2) 長期前受金収益化累計額( )	157,190
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	2,183,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	218,619	218,619
資本勘定繰入	371,146	742,292
計	589,765	960,911

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	南相馬市		
病院名	南相馬市立総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	21,321 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨 災 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	250	62.9	61.8	56.8
療養	50	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	52.4	51.5	47.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	15.5	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	59,005	
決算規模(千円)	48,928,455	
標準財政規模(千円)	18,913,051	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,267,648			
1 経常収益	5,266,826			
(1) 医業収益	4,442,882			
(うち修正医業収益)	4,299,449			
入院収益	2,730,700			
外来収益	1,281,560			
診療収入計	4,012,260			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	430,622			
(うち他会計負担金)	143,433			
(2) 医業外収益	823,944			
(うち国・都道府県補助金)	193,700			
(うち他会計補助・負担金)	453,742			
(うち長期前受金戻入)	134,020			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	822			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,145,458			
2 経常費用	6,143,301			
(1) 医業費用	5,821,989			
職員給与費	2,950,034	66.4	60.8	61.3
材料費	1,045,219	23.5	27.1	26.2
(うち薬品費)	615,626	13.9	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	429,593	9.7	11.8	11.2
減価償却費	392,130	8.8	8.6	8.5
経費	1,386,819	31.2	22.0	21.8
(うち委託料)	626,482	14.1	11.8	11.9
研究研修費	19,890			
資産減耗費	27,897			
(2) 医業外費用	321,312			
(うち支払利息)	25,757	0.6	0.9	0.9
(3) 特別損失	2,157			
経常損益	-876,475			
純損益	-877,810			
累積欠損金	275,927			
経常収支比率	85.7		93.0	92.2
医業収支比率	76.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	73.8		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	76.0		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,432,775
1 固定資産	7,698,469
(1) 有形固定資産	7,508,046
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	189,072
2 流動資産	3,734,306
(1) 現金及び預金	2,063,971
(2) 未収金及び未収収益	1,564,707
(3) 貸倒引当金( )	3,671
(4) 貯蔵品	39,639
3 繰延資産	-
負債合計	6,629,876
1 固定負債	3,173,609
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,862,745
(2) その他の企業債	15,587
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	295,277
(6) リース債務	-
2 流動負債	959,425
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	386,695
(2) その他の企業債	2,191
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	166,954
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	381,806
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,496,842
(1) 長期前受金	3,818,354
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,321,512
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,802,899
1 本金	4,809,431
2 剰余金	-6,532
(1) 資本剰余金	269,395
(2) 利益剰余金	-275,927
負債・資本合計	11,432,775
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	563,323	597,175
資本勘定繰入	186,600	186,600
計	749,923	783,775

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	猪苗代町		
病院名	猪苗代町立猪苗代病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,361 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	65	45.6	46.9	49.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	45.6	46.9	49.0
平均在院日数(一般病床のみ)		34.2	38.0	41.5

設立団体の状況		
人口(人)	13,552	
決算規模(千円)	8,918,641	
標準財政規模(千円)	5,765,501	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	27.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	89,094			
1 経常収益	89,094			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	89,094			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	63,433			
(うち長期前受金戻入)	25,653			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	92,611			
2 経常費用	92,611			
(1) 医業費用	88,958			
職員給与費	-	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	25,633	-	8.6	12.5
経費	63,179	-	22.0	34.4
(うち委託料)	1,646	-	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	146			
(2) 医業外費用	3,653			
(うち支払利息)	39	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-3,517			
純損益	-3,517			
累積欠損金	311,492			
経常収支比率	96.2		93.0	93.1
医業収支比率	-		83.9	69.6
修正医業収支比率	-		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	71.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	71.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	27.7		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	926,524
1 固定資産	921,805
(1) 有形固定資産	905,663
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	15,952
2 流動資産	4,719
(1) 現金及び預金	4,719
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	730,571
1 固定負債	28,197
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,197
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	6,822
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,146
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	676
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	695,552
(1) 長期前受金	1,238,769
(2) 長期前受金収益化累計額( )	543,217
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	195,953
1 資本金	233,225
2 剰余金	-37,272
(1) 資本剰余金	274,220
(2) 利益剰余金	-311,492
負債・資本合計	926,524
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	63,423	63,433
資本勘定繰入	2,293	3,057
計	65,716	66,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	泉崎村		
病院名	国保泉崎村立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,213	
決算規模(千円)	3,907,534	
標準財政規模(千円)	2,820,129	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,323			
1 経常収益	1,323			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,323			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,323			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,323			
2 経常費用	1,323			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	-	-	8.6	12.5
経費	-	-	22.0	34.4
(うち委託料)	-	-	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,323			
(うち支払利息)	1,323	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.1
医業収支比率	-		83.9	69.6
修正医業収支比率	-		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	68.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	882	1,323
資本勘定繰入	7,279	10,918
計	8,161	12,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	三春町				
病院名	三春病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,060 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	臨		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	46	72.9	75.9	63.7
療養	40	45.2	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	66.4	75.9	63.7
平均在院日数(一般病床のみ)		24.6	18.7	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	17,018	
決算規模(千円)	10,658,920	
標準財政規模(千円)	5,341,811	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	55.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	79,862			
1 経常収益	79,862			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	79,862			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	78,476			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	120,556			
2 経常費用	120,556			
(1) 医業費用	120,015			
職員給与費	-	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	81,125	-	8.6	12.5
経費	38,890	-	22.0	34.4
(うち委託料)	3,047	-	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	541			
(うち支払利息)	541	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-40,694			
純損益	-40,694			
累積欠損金	1,007,017			
経常収支比率	66.2		93.0	93.1
医業収支比率	-		83.9	69.6
修正医業収支比率	-		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	98.3		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	98.3		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	1.1		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	649,027
1 固定資産	644,513
(1) 有形固定資産	641,652
(2) 無形固定資産	2,861
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,514
(1) 現金及び預金	4,513
(2) 未収金及び未収収益	1
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	38,061
1 固定負債	22,145
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	22,145
2 流動負債	15,916
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	13,763
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,153
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	610,966
1 本金	1,594,303
2 剰余金	-983,337
(1) 資本剰余金	23,680
(2) 利益剰余金	-1,007,017
負債・資本合計	649,027
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,170	78,476
資本勘定繰入	-	-
計	119,170	78,476

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	10,961	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	11,402
健全化法上の資金不足比率(%)	1.1
地財法上の資金不足額(千円)	11,402
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	公立藤田病院組合				
病院名	公立藤田総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,245 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	299	69.4	63.3	68.7
療養	-	-	-	-
結核	12	8.9	21.0	29.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	67.0	61.7	67.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	14.5	17.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,495,959			
1 経常収益	6,495,959			
(1) 医業収益	5,865,313			
(うち修正医業収益)	5,723,279			
入院収益	3,781,596			
外来収益	1,693,680			
診療収入計	5,475,276			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	390,037			
(うち他会計負担金)	142,034			
(2) 医業外収益	630,646			
(うち国・都道府県補助金)	62,011			
(うち他会計補助・負担金)	452,085			
(うち長期前受金戻入)	35,266			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,344,156			
2 経常費用	7,344,156			
(1) 医業費用	7,070,483			
職員給与費	4,230,037	72.1	60.8	61.3
材料費	1,193,842	20.4	27.1	26.2
(うち薬品費)	431,853	7.4	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	704,204	12.0	11.8	11.2
減価償却費	433,969	7.4	8.6	8.5
経費	1,186,313	20.2	22.0	21.8
(うち委託料)	655,760	11.2	11.8	11.9
研究研修費	17,863			
資産減耗費	8,459			
(2) 医業外費用	273,673			
(うち支払利息)	37,457	0.6	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-848,197			
純損失	-848,197			
累積欠損金	1,917,114			
経常収支比率	88.5		93.0	92.2
医業収支比率	83.0		83.9	84.6
修正医業収支比率	80.9		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	80.4		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,979,266
1 固定資産	5,918,696
(1) 有形固定資産	4,957,249
(2) 無形固定資産	7,402
(3) 投資その他の資産	954,045
2 流動資産	2,060,570
(1) 現金及び預金	760,609
(2) 未収金及び未収収益	1,221,706
(3) 貸倒引当金( )	467
(4) 貯蔵品	78,722
3 繰延資産	-
負債合計	4,654,356
1 固定負債	3,038,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,038,316
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,139,784
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	530,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	253,170
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	330,437
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	476,256
(1) 長期前受金	1,037,020
(2) 長期前受金収益化累計額( )	560,764
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,324,910
1 本金	5,156,956
2 剰余金	-1,832,046
(1) 資本剰余金	85,068
(2) 利益剰余金	-1,917,114
負債・資本合計	7,979,266
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	665,593	594,119
資本勘定繰入	324,404	45,000
計	989,997	639,119

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	公立岩瀬病院企業団				
病院名	公立岩瀬病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,652 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	273	69.6	64.5	59.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	279	68.1	63.2	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	12.0	12.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,590,648			
1 経常収益	6,527,762			
(1) 医業収益	5,619,812			
(うち修正医業収益)	5,541,984			
入院収益	3,672,312			
外来収益	1,408,434			
診療収入計	5,080,746			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	539,066			
(うち他会計負担金)	77,828			
(2) 医業外収益	907,950			
(うち国・都道府県補助金)	28,505			
(うち他会計補助・負担金)	531,967			
(うち長期前受金戻入)	318,036			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	62,886			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,978,259			
2 経常費用	6,976,902			
(1) 医業費用	6,578,201			
職員給与費	3,434,640	61.1	60.8	66.2
材料費	1,231,613	21.9	27.1	21.2
(うち薬品費)	608,627	10.8	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	574,635	10.2	11.8	10.1
減価償却費	449,456	8.0	8.6	9.5
経費	1,442,597	25.7	22.0	28.6
(うち委託料)	419,361	7.5	11.8	14.4
研究研修費	18,289			
資産減耗費	1,606			
(2) 医業外費用	398,701			
(うち支払利息)	58,462	1.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	1,357			
経常損益	-449,140			
純損益	-387,611			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.6		93.0	89.9
医業収支比率	85.4		83.9	79.3
修正医業収支比率	84.2		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	84.8		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,522,373
1 固定資産	7,492,565
(1) 有形固定資産	7,491,114
(2) 無形固定資産	1,451
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,029,808
(1) 現金及び預金	1,118,690
(2) 未収金及び未収収益	886,267
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	24,851
3 繰延資産	-
負債合計	8,091,038
1 固定負債	5,352,481
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,331,831
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	101,001
(5) 引当金	919,649
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,149,786
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	506,012
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	50,312
(5) 引当金	245,405
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	302,726
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,588,771
(1) 長期前受金	4,504,545
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,915,774
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,431,335
1 資本金	645,624
2 剰余金	785,711
(1) 資本剰余金	24,303
(2) 利益剰余金	761,408
負債・資本合計	9,522,373
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	604,173	609,795
資本勘定繰入	186,935	221,861
計	791,108	831,656

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	公立小野町地方総合病院企業団		
病院名	公立小野町地方総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,621 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	86.4	79.5	72.5
療養	59	87.0	89.3	90.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	86.7	84.3	81.3
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	22.8	27.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,071,755			
1 経常収益	2,071,755			
(1) 医業収益	1,744,893			
(うち修正医業収益)	1,744,893			
入院収益	997,574			
外来収益	675,948			
診療収入計	1,673,522			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	71,371			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	326,862			
(うち国・都道府県補助金)	10,876			
(うち他会計補助・負担金)	169,869			
(うち長期前受金戻入)	102,548			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,243,962			
2 経常費用	2,243,962			
(1) 医業費用	2,129,702			
職員給与費	905,472	51.9	60.8	69.3
材料費	393,577	22.6	27.1	18.4
(うち薬品費)	284,590	16.3	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	105,209	6.0	11.8	9.1
減価償却費	135,008	7.7	8.6	10.8
経費	692,116	39.7	22.0	29.9
(うち委託料)	235,466	13.5	11.8	13.7
研究研修費	3,242			
資産減耗費	287			
(2) 医業外費用	114,260			
(うち支払利息)	3,607	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-172,207			
純損益	-172,207			
累積欠損金	1,272,046			
経常収支比率	92.3		93.0	91.6
医業収支比率	81.9		83.9	77.4
修正医業収支比率	81.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	84.8		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,565,502
1 固定資産	1,847,135
(1) 有形固定資産	1,846,664
(2) 無形固定資産	471
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	718,367
(1) 現金及び預金	395,742
(2) 未収金及び未収収益	308,654
(3) 貸倒引当金( )	23
(4) 貯蔵品	13,994
3 繰延資産	-
負債合計	2,583,255
1 固定負債	899,206
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,950
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	535,256
(6) リース債務	-
2 流動負債	285,772
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,533
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	158,948
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,398,277
(1) 長期前受金	2,725,255
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,326,978
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-17,753
1 資本金	1,226,373
2 剰余金	-1,244,126
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,244,126
負債・資本合計	2,565,502
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	17,753
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	167,869	169,869
資本勘定繰入	30,121	30,121
計	197,990	199,990

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	相馬方部衛生組合		
病院名	公立相馬総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,604 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	198	53.1	52.9	57.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	53.1	52.9	57.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.5	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	1,595,250	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	75.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,742,155			
1 経常収益	3,633,477			
(1) 医業収益	3,079,598			
(うち修正医業収益)	2,968,794			
入院収益	1,753,619			
外来収益	1,109,154			
診療収入計	2,862,773			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	216,825			
(うち他会計負担金)	110,804			
(2) 医業外収益	553,879			
(うち国・都道府県補助金)	11,039			
(うち他会計補助・負担金)	315,034			
(うち長期前受金戻入)	188,778			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	108,678			
(うち他会計繰入金)	100,000			
総費用	4,328,203			
2 経常費用	4,324,056			
(1) 医業費用	4,137,479			
職員給与費	2,064,916	67.1	60.8	69.3
材料費	756,372	24.6	27.1	18.4
(うち薬品費)	381,157	12.4	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	375,215	12.2	11.8	9.1
減価償却費	332,365	10.8	8.6	10.8
経費	948,741	30.8	22.0	29.9
(うち委託料)	378,699	12.3	11.8	13.7
研究研修費	7,108			
資産減耗費	27,977			
(2) 医業外費用	186,577			
(うち支払利息)	20,052	0.7	0.9	1.0
(3) 特別損失	4,147			
損益	-690,579			
純損益	-586,048			
累積欠損金	3,306,660			
経常収支比率	84.0		93.0	91.6
医業収支比率	74.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	71.8		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	74.2		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,626,710
1 固定資産	4,932,165
(1) 有形固定資産	4,892,916
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	37,961
2 流動資産	694,545
(1) 現金及び預金	164,002
(2) 未収金及び未収収益	490,519
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	40,024
3 繰延資産	-
負債合計	5,593,460
1 固定負債	2,867,580
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,814,934
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	948,437
(6) リース債務	104,209
2 流動負債	1,010,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,321
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	138,023
(6) リース債務	39,466
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	320,896
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,715,174
(1) 長期前受金	4,544,825
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,829,651
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	33,250
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-3,162,609
(1) 資本剰余金	144,051
(2) 利益剰余金	-3,306,660
負債・資本合計	5,626,710
不良債務	153,840
実質資金不足額	153,840
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	425,392	525,838
資本勘定繰入	61,276	62,497
計	486,668	588,335

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	153,840	5.0
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	107.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	153,840
地財法上の資金不足比率(%)	4.9

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。